

岩手大学農学部植物生命科学科教員募集要項

本学科では、下記募集要項により助教（テニュアトラック）を募集します。
選考は本学の定める手続きにより行い、結果は応募者本人にお知らせします。

記

1. 職種・人員：助教（テニュアトラック）・1名

2. 所属・担当学部等

農学部植物生命科学科に所属し、植物育種学分野を担当します。大学院は、岩手大学総合科学研究科農学専攻植物生命科学コースの所属となります。

3. 担当教育研究専門分野：植物育種学分野

主要担当科目

学 部：遺伝育種学，植物生命科学実験Ⅰ～Ⅳ（分担），基礎ゼミナール（分担），農学概論（分担），植物生命科学演習Ⅰ・Ⅱ（分担），卒業研究等

大学院（修士課程）：植物分子遺伝学特論，植物生命科学特別研究

その他：教養教育科目・学部専門教育科目の一部（分担）

大学院（博士課程）の教育については、岩手大学大学院連合農学研究科の資格審査を経て担当いただきます。

4. 任期

任期は5年。国立大学法人岩手大学のテニュアトラック制に関する規則に従い、採用日から3年を経過する日までに中間評価を行い、テニュアトラック教員の任期満了の6ヶ月前までにテニュア審査を行います。任期中にテニュア付与に必要な目標値を達成した場合、テニュア（助教、任期なし）が付与されます。

中間評価で特に優れた評価を得た場合は、その時点でテニュア付与の可否を検討することがあります。

本学のテニュアトラック制度に関する規程を以下に示しますので、ご覧ください。

【岩手大学テニュアトラック制度に関する規程】（和文）

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

給与は年俸制で、本人の経歴、研究業績等を勘案の上、岩手大学の規定により決定します。

5. 応募資格

- (1) 博士（またはPh.D.）の学位を有する者
- (2) 植物育種学分野において優れた業績を有し、有用作物を対象として圃場から遺伝子レベルまでの研究を展開できる者
- (3) 農業分野において東北地方の抱える課題解決を行える者
- (4) 学部生及び大学院生に対する教育研究指導を熱心に行える者
- (5) 教育・研究指導に必要なレベル以上の日本語能力および英語能力を有すること。
- (6) 学部、学科、大学院の運営に協調性をもって積極的に参加できる者

6. 任用予定日：令和6年1月1日以降のできるだけ早い時期

7. 提出書類

- (1) 履歴書1通（写真添付，署名，メールアドレス，市販の履歴書可）
- (2) 研究業績目録1部（別紙作成要領参照）
- (3) 主要論文の別刷り5編以内（コピー可）
- (4) これまでの研究概要および教育経験（2,000字程度）
- (5) 着任後の教育と研究に対する抱負（1,500字程度）
- (6) 照会可能な2名の氏名と連絡先（所属，役職，住所，電話，メールアドレス）
- (7) (1)～(6)のワードもしくはPDFファイルデータ

8. 締切日：令和5年7月9日（日）（必着，e-mailによる応募も認める）

9. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部植物生命科学科 畠山 勝徳

e-mail: khatake@iwate-u.ac.jp

（郵送による応募の場合には，応募封筒に「植物生命科学科教員応募書類在中」と朱書きして，簡易書留もしくはレターパックプラスで郵送あるいは持参してください。応募書類は返却致しません。なお，応募に関する個人情報は，本件の選考以外の目的には使用しません。）

岩手大学農学部のホームページURLは下記の通りです。 <http://www.agr.iwate-u.ac.jp/>

10. 書類選考の後，必要に応じて面接等を実施して最終選考を行います（対面による面接の場合の交通費等経費は自己負担となります）。

11. その他

【若手教員採用促進に関する取組】

・テニュア・トラック教員（講師・助教）に対して研究費として以下のスタートアップ支援経費を支給します。

（理系(自然科学全般または自然科学と人文・社会科学との融合分野)：100万円×2年間）

【女性教員採用促進に関する取組】

・業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には，女性を優先的に採用します。

・本学に赴任する女性教員に対して，上記スタートアップ支援経費に加え，研究費として以下の定着支援経費を支給します。

講師・助教は10万円×2年間

・産前産後休暇，育児休業及び介護休業を取得していた場合（性別不問）には，選考の過程で考慮します。

※女性等多様な研究者の増加・定着のための支援策を行っております。各種支援制度についてはこちら (<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>)，学内保育所ならびに学内保育スペースについてはこちら (<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>) をご覧ください。